

令和3年度 学校評議員会 運営状況報告

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	7月16日(金) 16:00	場所	進路学習室	出席 状況	3名全員出席
第2回	日時	12月16日(木) 15:45	場所	進路学習室	出席 状況	3名の内2名出席
第3回	日時	3月17日(木) 15:45	場所	進路学習室	出席 状況	3名出席

2 学校評議員に求めた事項

各学期ごとに、本校経営方針に基づいた、教務部、進路指導部、生徒指導部、国際人文科、体育科、1学年、2学年、3学年、その他学校全体についての成果と課題について報告し、改善策や多角な視点からの意見等を求めた。
また、授業を視察したうえで意見を求め、授業の改善を目指す。

3 学校評議員の意見

- ①校訓「じりつ」の精神は、進路指導や部活動を通して実践している。
- ②文武両道の進学校として、進路指導においてはキャリア形成など、より努めてほしい。
- ③凡事徹底について、挨拶や清掃などにしっかり取り組んでいる。
- ④部活動と学習活動の切り替えについては、学習量に関しては、不足気味ではないでしょうか。
- ⑤教育課程については、長期計画のもと、見直しも必要と考える。
- ⑥先生方の授業の工夫については、学科の特徴を踏まえて対応していると考える。
- ⑦ICT機器を活用した授業の充実については、オンライン授業も含め、良く努力していると考える。
- ⑧家庭学習については、将来のキャリアを見据えた学びが必要であると考えます。
- ⑨学校行事について、コロナの影響もありますが、メインとなる行事の充実を望みます。
- ⑩早朝講座の充実と学力アップについて、従来の講座に工夫が必要だと思えます。
- ⑪職員や部活動の指導者の日頃の指導は、校長をリーダーとして、生徒の人権に配慮しながらよく取り組んでいるものと考えます。
- ⑫進路決定率について、入学時の成績から考えると、さらに期待ができると考えます。

4 学校運営に反映した事項

- ①コロナ禍により臨時休業となったが、オンライン学習実施で生徒の学習を保障した。
- ②校長だよりの発行や懸垂幕や横断幕、のぼり等の掲示で生徒に学校に所属するプライドを持たせた。
- ③家庭学習の定着を図るため、教科の特性を活かし、授業と連動した予習を実施した教科もあった。
- ④コロナ禍で中止となる学校行事もある中で、感染対策を徹底した上で代替行事を実施した。
- ⑤学力向上につながる早朝講座の工夫と授業公開をととした授業改善に取り組んだ。

5 課題その他

- ①コロナ禍により部活動の時間が制限・短縮されたにもかかわらず家庭学習時間が伸びていない。
- ②オンライン授業を実施しているが、まだまだネット回線について更なる環境整備が必要である。
- ③学校行事を実施するには、徹底した感染予防対策と実施方法の更なる工夫が求められる。
- ④生徒指導や生活指導について、高い評価を得ているが、指導する側は高い人権意識が求められている。